

国際シンポジウム

# オンライン・AIリテラシーの 展望と課題

嗜癖・当事者のメンタルヘルス・技術の発展・ELSIの観点から

2023

3.21 火・祝  
13:00-16:30

京都大学 芝蘭会館 稲盛ホール  
現地・ハイブリッド開催

京都市左京区吉田牛ノ宮町 11-1

参加申し込み

<https://forms.gle/pSsSuEK9a9G1WUHAA>



13:00-13:10 開会の辞 藤原 広臨

ビデオメッセージ 村井俊哉 京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座（精神医学）教授

総司会 福田 雅樹 大阪大学社会技術共創研究センター総合研究部門長・教授（兼）大学院法学研究科教授 / 理化学研究所革新知能統合研究センター客員主管研究員 / 東京大学大学院情報学環客員教授

13:10-13:50 基調講演 1 Is addiction a new mode of being in our digitalized societies?

Ornella Corazza, PhD ハートフォードシャー大学（英）・トレント大学（伊）依存症学 教授  
President of the International Society for the Study of Emerging Drugs (ISSED)

13:50-14:30 基調講演 2 パーソナル AI と行動変容

橋田 浩一 国立研究開発法人理化学研究所革新知能統合研究センター / 社会における人工知能研究グループ分散型ビッグデータチーム チームリーダー

14:40-15:10 報告 1 メタバースへの依存についての ELSI の観点

赤坂 亮太 大阪大学社会技術共創研究センター総合研究部門准教授

15:10-15:40 報告 2 ライフスタイルとメンタルヘルス、オンライン使用に焦点を当てて

藤原 広臨 京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座（精神医学）講師 / 理化学研究所革新知能統合研究センター客員研究員  
大阪大学社会技術共創研究センター総合研究部門 招へい教員

15:50-16:20 全体討論

モデレーター 鈴木 晶子 京都大学学際融合研究教育推進センター特任教授 / 理化学研究所革新知能統合研究センター客員主管研究員

16:20-16:30 閉会の辞 鈴木 晶子

主催：京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座（精神医学）

共催：理化学研究所・革新知能統合研究センター 社会における人工知能研究グループ分散型ビッグデータチーム、大阪大学社会技術共創研究センター総合研究部門、情報通信学会 AI ネットワーク法・政策研究会

連絡先： 075-753-3386 (京都大学 医学研究科脳病態生理学講座（精神医学）藤原広臨 hirofuj@kuhp.kyoto-u.ac.jp)